

まちの話題

4月2日から6日まで、姉妹都市のアメリカ合衆国ジョージア州ダブリン市から高校生6人を含む男女8人が大崎市を訪れました。滞在中は、若山地域の竹工芸館でよりの試着、鳴子温泉地域の日本こけし館でこけしの絵付け体験、三本木総合支所での長のり巻きなどの日本食づくりに挑戦し、大崎の観光、文化を満喫しました。

交流の年を重ねるごとに絆が深まります



三本木国際交流協会の人たちや子どもたちなどが温かく迎えました

4月7日、古川地域の熊野神社境内で春の風物詩「古川八百屋市」が今年も始まりました。当日は、あいにくの雨模様でしたが、採れたての野菜や生花、漬物、園芸用の苗類などの店が並び、多くの人が訪れました。八百屋市は6月27日まで3と7の付く日に開催されます。少し早起きをして出かけてみませんか。

今年もなじみの常連さんが楽しみに待っていました



目当ての店で値段などの掛け合いを楽しみながら買い物を楽しみます

4月10日から12日まで、「鹿島台互市」が開催され、約7万7000人が訪れました。今年も、鹿島台互市を始めた鎌田三之助翁の生誕150年にあたり、出店者は、鎌田三之助翁のポスターを貼り、その偉業をたたえ、祝いました。また、股旅舞踊ショーや奥州松山茂庭武将隊の練り歩きなどの催しで、互市をさらに盛り上げました。

大勢の人でにぎわいました



互市は103年前に14の神社を鹿島台神社にまとめた記念に開催されました

4月12日、松山子育て支援センターで、修学前の幼児とお母さんなどが集まり、こいのぼりを作りました。こいのぼりにクレヨンで目やうろこを描き、絵の具で色を塗り、2匹つくりました。出来上がったこいのぼりは、家に飾り子どもの元気な成長を家族で祝いました。

空を泳ぐこいのぼりのように元気いっぱい



「こいのぼり」の歌を元気に歌いました

おおさき花婿学校・ワールドカフェ

◎ 中央公民館事業担当 ☎ 22-3001

結婚を希望する男性と女性の出会いの場です。結婚についての情報交換や参加者による自主企画で交流を深めます。

日時 5月26日(日)～10月27日(日) 毎月第4日曜日(全6回) 13時～16時

※内容により、日時が変更になります。

場所 勤労青少年ホーム友和館

対象 25歳以上おおむね40歳までの独身の男性・女性

定員 男性・女性各20人

申込 5月15日(水)まで電話で申し込み



であいふれあいパーティーの様子(今年2月)

日本こけし館まつり

◎ 日本こけし館 ☎ 83-3600

鳴子温泉地域に春を告げる日本こけし館まつりが開催されます。

こけしの中からこけしが出てくる入れ子などを展示した「ちっちゃなこけしのふぁみりい展」を開催しています。



日時 5月4日(土) 9時から15時まで

内容 こけしの絵付け体験 1本500円、こまの絵付け体験 1個100円、こけしに関するさまざまなものの展示、即売

※1,000円以上買い物をした人は、抽選で折り紙やこまなどが当たります。

入館料 大人320円、高校生160円、中学生110円、小学生以下無料

ノルディックウォーキングを体験しませんか

◎ 教育委員会生涯学習課 ☎ 72-5035
◎ 鳴子公民館 ☎ 82-2101

ノルディックウォーキングは、2本のポール(ストック)を使用して歩行し、運動効果を上げ健康の維持や増進をさせる運動です。

■鳴子温泉 ノルディックウォーキング2013

日時 5月25日(土) 9時 鳴子公民館集合

コース 鳴子江合川河川公園 ほか(5～6km程度)

※雨天時は鳴子スポーツセンター

講師 日本ノルディックフィットネス協会公認インストラクター 工藤 博 氏(ソルトレークシティーオリンピック クロスカントリー元日本代表)

内容 実技指導、ウォーキング

対象 小学生以上

定員 40人

参加料 小学生500円 一般1,000円

持ち物 ポール(貸出可)、昼食、飲み物、タオル、雨具、上靴(雨天時使用)

申込 5月17日(金)まで鳴子公民館に電話で申し込み

■ノルディックウォーキング体験会

日時 5月26日(日) 9時30分

コース 鎌田記念ホール周辺

内容 ノルディックウォーキングの体験、ポールを使用した運動

対象 初心者

参加料 500円

持ち物 ポール(貸出可)、飲み物、タオル、雨具

申込 5月17日(金)まで教育委員会生涯学習課に電話で申し込み



昨年の鳴子温泉～ノルディックウォーキング2012の様子

松山地域の食材を使用した「茂庭御膳」

◎ 松山まちづくり協議会(松山総合支所地域振興課内) ☎ 55-2112

松山まちづくり協議会では、「松山」「茂庭家」「発酵食品」「地産地消」をキーワードに地元飲食店とともに茂庭御膳を作りました。

茂庭御膳とは、伊達政宗の五男・卯松丸(後の宗綱)の元服式の時、後見役だった政宗の重臣・茂庭綱元が出した「大豆飯、いものこ汁、イワシの焼魚」の質素な料理のことです。

この御膳には、太平の世になり食事などがぜいたくになった政宗のおごりを反省させた逸話があります。

茂庭御膳をヒントに、それぞれの店の持ち味を生かし、地元の食材で季節に応じた料理を提供します。

御膳	提供店	住所	電話番号
和食御膳	割烹江戸川	松山千石字松山419	55-2028
蕎麦御膳	華の蔵	松山千石字松山242-1	55-2700
寿司御膳	寿司ノ蔵	松山千石字松山234	55-3858

※値段は1,000円～1,500円で、いずれも予約が必要です。



昨年の様子

三本木菜の花まつり

◎ 大崎市三本木振興公社 ☎ 52-6232

ひまわりの丘一面に約200万本の菜の花が咲き誇り、黄色いカーペットのような風景です。

地場産品を販売する特設売店も開設されます。

日時 5月19日(日)まで

場所 三本木地域齊田地区 ひまわりの丘

※駐車場を利用する場合は、運営協力費として200円(大型バス1,000円)をいただきます。